

～ 第1種踏切道において、列車と自動車との衝突により、列車が脱線した事故 ～

鉄道事業者名：東海旅客鉄道株式会社

事故種類：列車脱線事故（踏切障害に伴うもの）

発生日時：平成29年3月2日 6時53分ごろ

発生場所：愛知県安城市

東海道線 西岡崎駅～安城駅間（複線）

小薮踏切道（第1種踏切道：遮断機及び警報機あり）

東京駅起点332k292m付近

<概要>

豊橋駅発岐阜駅行きの下り普通第101F列車の運転士は、西岡崎駅～安城駅間を速度約120km/hで走行中、小薮踏切道（第1種踏切道）に進入してきた自動車を認め、直ちに非常ブレーキを使用したが無間に合わず、列車は自動車と衝突し、1両目前台車の全2軸が線路の右側に脱線した。

自動車は、列車及び線路沿線に建植されていた電柱等に衝突した後、大破・炎上した。

この事故により、自動車の運転者が死亡し、列車の乗客3名が負傷した。

<映像記録装置の映像（衝突の約1秒前）>



<列車の脱線痕>



< 鉄道車両の損傷状況 >



1 両目の損傷状況

1 両目及び 2 両目の損傷状況

< 自動車の損傷状況 >



< 原因 >

- ・本事故は、第1種踏切道である小薮踏切道を列車が通過する直前の状況において、列車が、遮断動作を完了している同踏切道内に進入してきた自動車と衝突し、列車の1両目前面左側下部が右方向の力を受けたため、右側に脱線したものと考えられる。
- ・列車の1両目前面左側下部が右方向の力を受けたことについては、踏切内で列車と衝突した自動車が、列車の左側に建植されていた電柱と列車の間を押しつぶされるような形で通過したために生じたものと考えられる。
- ・遮断動作が完了している同踏切道内に自動車が進入したことについては、自動車の運転者が死亡していることから、その理由を明らかにすることはできなかった。